

令和元年7月10日
予報部

「危険度分布」の通知サービスが始まります
～大雨災害の危険度の高まりをあなたのスマホにお知らせ～

「危険度分布」等が示す危険度の変化を、メールやスマホアプリで伝えるプッシュ型の通知サービスが順次始まります。

気象庁では、土砂災害や洪水、浸水といった大雨災害の危険度の高まりを詳細に把握し、避難等の判断に役立てていただくため、「危険度分布」を常時10分毎に提供しています。

一方、平成30年7月豪雨の際、「危険度分布」の危険度（色）が変わっても、すぐに気付くことができないといった課題が「防災気象情報の伝え方に関する検討会」において指摘されました。これに対応するため、「危険度分布」等が示す危険度の変化を伝えるプッシュ型の通知サービスを実施する事業者を本年5月に募集・審査し、今般、次の事業者が順次実施することとなりました。

＜協力事業者＞ ※50音順

- ・アールシーソリューション株式会社
- ・ゲヒルン株式会社
- ・株式会社島津ビジネスシステムズ
- ・日本気象株式会社
- ・ヤフー株式会社

今後、準備の整った事業者から順次アプリ等における通知サービスが開始されます。大雨時に速やかに避難が必要とされる警戒レベル4に相当する「危険度分布」の「非常に危険（うす紫）」など、大雨災害の危険度の高まりがメールやスマホアプリで通知されますので、避難勧告等の発令を担う自治体の皆様や、地域の防災リーダー、国民の皆様におかれましてもぜひご活用ください。

協力事業者によるサービスの内容や開始時期等詳細は以下のサイトをご覧ください。

「危険度分布」の通知サービスについて（気象庁HP）

https://www.jma.go.jp/jma/ki-shou/known/bosai/ame_push.html

問合せ先：予報部 業務課 松村、蒔田、遠藤

電話 03-3212-8341（内線 3107、3108） FAX 03-3284-0180

- 土砂災害や洪水災害からの避難の判断に役立てていただくための「大雨・洪水警報の危険度分布」について、速やかに避難が必要とされる警戒レベル4に相当する「非常に危険（うす紫）」などへの危険度の高まりをプッシュ型で通知するサービスを、気象庁の協力のもとで、以下の5つの事業者が実施。

協力事業者



アールシーズンソリューション株式会社

「ゆれくるコール」が新しい防災アプリに生まれ変わります！
2019年9月リリース予定



通知もお届けできる新たな防災アプリを提供します！
2019年9月1日リリース予定



お天気JAPANアプリで通知をお届けします！
2019年8月1日リリース予定



お天気ナビゲータWEBで、メール通知をお届けします！
2019年7月10日リリース！！



Yahoo! JAPANアプリで通知をお届けします！
2019年7月10日リリース！！

通知サービス開始の経緯

- 「防災気象情報の伝え方に関する検討会」では、「「大雨・洪水警報の危険度分布」の危険度（色）が変わっても、すぐに気付くことができないので使いづらい」という課題が指摘され、「大雨・洪水警報の危険度分布」の危険度の高まりが確実に伝わるよう、希望者向けに通知するサービスを開始すべきであると提言。
- 気象庁では、この通知サービスの実現に協力いただける事業者を令和元年5月に募集した結果、5つの事業者が決定。



